

小・中学校向け School Affairs Support System

共同利用型

校務支援システム

POINT



全国で十分な実績のあるシステム



市町村のニーズに応じた機能を選択可能



NTT 東日本と連携し全道の学校をサポート

教育の質の向上が
子どもたちの未来を豊かにし、
それが地域に還元されていきます。



導入実績 250団体、5,500校以上
うち道内 46自治体 267校導入！

H30.1.1現在

国内シェア No.1の「EDUCOM マネージャー C4th(北海道版)」を採用。

NTT東日本×EDUCOMによる広域サポート

EDUCOM 札幌オフィス

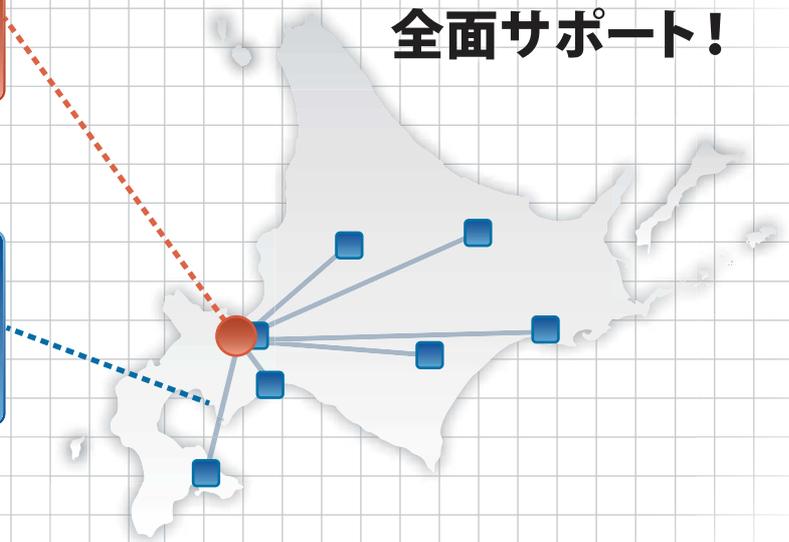
ヘルプデスク機能



NTT 東日本

ヘルプデスクと連携した
現地訪問サポート

広域な北海道をNTT東日本が
全面サポート!



セキュリティ対策

大切な児童・生徒の個人情報を二重三重のガードにより、がっちり保護します。

★ アプリケーション

- 教育委員会や、学校等の業務にあわせてアクセス制限を行い、不要なアクセスを防ぎ、情報の保護を行っています。
- 校長や教員などの教職員ごとに、きめこまかな権限設定を行い、他からの閲覧等を防止し、情報の保護を行っています。

🏢 データセンター

(徹底された入退室管理と監視体制を備えたデータセンター)

- 建物の出入り口は、24時間365日有人監視を実施しています。
- データセンターフロア入り口は、ICカード認証で入室します。
- データセンター内は、死角が無いよう監視カメラを設置し24時間365日遠隔監視を実施しています。
- 地震や火災など災害時に対する対策が施されています。

📁 システム

- 学校とデータセンターとの通信は全て暗号化し、システムで取り扱う児童生徒の個人情報や成績データなどを保護します。
- システムへのアクセスは、ユーザ認証やアクセス制限など安全性を高める対策を行っています。
- 外部からの不正侵入やウイルスなどの脅威からシステムを安全に保護するため、常に監視し検知・防御を行っています。
- システムの安全性・信頼性を高めるため、バックアップ構成をとっており、故障が発生した場合でもシステムを継続して利用できるように対策を行っています。
- アクセスが集中する始業時間帯や繁忙期でも、システムの負荷を分散し効率的に処理する対策を行っています。
- 予期しない障害や災害でのデータ喪失に備え、日々バックアップを実施し、適切にデータの保管・管理を行っています。

※サービス内容については、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

校務支援システムの詳細は、下記へお気軽にお問い合わせください。

外部メールと全体に関する事

株式会社 **HARP**

企画営業部

〒060-0001

北海道札幌市中央区北1条西6丁目1-2

アーバンネット札幌ビル3階

info-harp@e-harp.jp

TEL 011-221-5800 FAX 011-212-7082

グループウェアと校務支援システムに関する事



株式会社 **EDUCOM**

東京本社

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-1

info@educom.co.jp

TEL 03-5287-5061 FAX 03-5287-5062

札幌オフィス (機能に関するお問い合わせ)

〒060-0003 札幌市中央区北3西1-1-1

札幌ブリックキューブ7F

TEL 011-215-0411 FAX 011-215-0412

学校内サポートに関する事

NTT 東日本

北海道事業部

ビジネスイノベーション部

〒060-0042

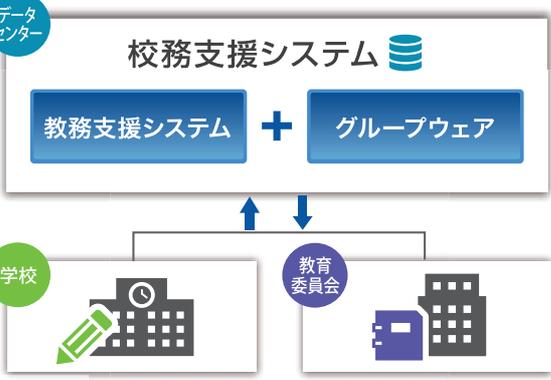
札幌市中央区大通西14丁目7番地

NTT大通14丁目ビル

edu-hokkaido-gm@east.ntt.co.jp

TEL 011-205-4333 FAX 011-232-4971

データセンター



- ✓ 教務支援システムとグループウェアで構成
- ✓ 強固なセキュリティによるクラウドサービス
- ✓ インストール作業は不要
- ✓ 導入後も同一価格でバージョンアップ
- ✓ 直感的に操作が行えるシンプル設計



すべての職員が、パソコンのブラウザ上で情報の「検索」「登録」「修正」「印刷」「削除」等を簡単に行うことができます。

教務支援システムの主な機能

情報の蓄積・共有や連携・活用による教育の質の向上を支援。

出欠管理・成績処理といった基本的な校務処理機能を備えているのはもちろん、登録情報は様々な帳票と連動しているので情報を効率良く活用することができます。校務の軽減と、情報の共有化を通じて、教育の質の向上を支援します。



※イメージ画面です。



学籍管理機能

児童生徒の名前、住所、クラスなどの基本的な情報を管理することができます。登録した学籍情報をもとに、出席簿や指導要録様式1、様々な形式の児童生徒名簿を作成することができます。



出欠管理機能

児童生徒の出欠席等の状況を入力することにより、出席簿・各種集計表の印刷ができるほか、通知表や指導要録へ反映させることができます。また入力された出欠状況は、検索ができることから長期欠席や、遅刻の多い児童生徒を容易に把握することができます。



通知表作成機能

評価・評定や各種所見等を入力することができます。また予め用意された通知表書式テンプレートを専用の通知表レイアウトツールで編集してシステムに設定することにより各校オリジナルの通知表を作成することができます。



指導要録 / 調査書機能

通知表作成と同様の方法で、評価・評定や各種所見等を入力することができます。また通知表で入力した評定等を調査書や指導要録へコピーして利用することができます。



いいところみつけ / 個人カルテ機能

いいところみつけ機能は、児童生徒に対して日常所見を入力することができます。個人カルテ機能は、通知表や要録、調査書作成のために入力した成績データを過年度も含め閲覧することができます。様々な場面での気づきの情報を蓄積することで、所見を充実させ、必要な指導に活用することができます。



時間割 / 週案作成 / 時数管理機能

時間割をクラス、もしくは教職員の単位で登録することができます。登録した時間割は週案機能へ反映させることができます。また週案機能では年間指導計画の登録を行うことができ、単元進捗や時数管理を行うことができます。



成績処理機能

定期テスト等の結果や、日常の学習への取組状況などをもとに、評価・評定を算出することができます。算出結果は通知表や指導要録などに反映することができ、無駄な転記作業も不要です。



健康診断機能

健康診断の結果を項目ごとに簡単な操作で記録・活用することができます。入力された健康診断結果から健康管理に関するさまざまな帳票を自動的に作成することができます。



保健室利用管理機能

いつ誰が保健室をどのような理由で利用したか、記録を残しておくことができます。記録はリアルタイムで他の教職員と共有できるほか、残した記録より、利用状況に関する統計資料などを簡単に作成することができます。



学校日誌 / 保健日誌管理機能

NEW

日々の学校日誌や保健日誌を簡単に作成できます。作成では、予定表機能・在籍情報・出欠情報など必要な情報をコピーすることができますので、情報集約作業と転記作業が軽減できます。



教職員の業務を軽減して、 子どもの笑顔あふれる学校へ。

「校務支援システム」は、教職員の方々が日々多くの時間を費やしている業務を軽減して、子どもと向き合う時間の増加ときめ細かな指導を実現し、学校経営の改善や教育の質の向上につなげます。

校務支援システムの特徴



POINT-1
クラウドサービスで
低コスト・簡単導入!

クラウドサービスの「校務支援システム」は、特別なハードや大規模な設備追加を必要としません。インターネット環境とパソコンがあれば簡単に導入いただけます。



POINT-2
データセンターにより
大切な情報を守ります

地震や災害対策も万全なデータセンターにて情報を保管します。日々バックアップされているので、万が一の障害時にも大切な情報を失うことはありません。



POINT-3
多くの自治体でご利用
いただいています!

政令市、特別区も含め、大小様々な自治体で導入稼働実績のある小中学校向け校務支援システムです。またシステムは、北海道版としてご提供させていただきます。



POINT-4
導入後も無償で
バージョンアップを実施

国・道における制度変更時はもちろん、各種機能の強化、操作性向上など、システム導入後も学校現場の声をお聞きしながらバージョンアップを実施していきます。

グループウェアの主な機能

スケジュールや施設予約、 連絡網付きのメール機能も搭載。

スケジュール管理や掲示板機能などにより校務の効率化を図ります。また、保護者に対する不審者情報の一斉配信など緊急時への迅速な対応、掲示板や会議室機能による他校や教育委員会との情報交換が可能になります。



※イメージ画面です。



予定表機能

学校の週・月・年間の予定を入力することで、画面上で予定確認できるだけでなく、週・月・年間の予定表を出力することが可能です。



施設予約機能

会議室などの施設やプロジェクターなど備品の利用予約ができます。予約した内容は、スケジュールに連動しています。



掲示板機能

学校内での利用の他、教育委員会から市町村内の学校に対して一斉に情報配信が可能であり、各学校の既読/未読を一覧で確認できます。



外部メール機能

メールの送受信のほか、災害時や不審者発見などの緊急連絡を保護者へ一斉に送信できます。緊急連絡は、情報漏洩対策としてBccで送信します。



電子会議室機能

校内をはじめ、学校間での情報収集や学校と教育委員会の意見交換などを行う電子会議室の複数開設が可能です。



内部メール機能

システムを導入している地域の教職員に対し、名前の選択のみでメッセージを送ることができます。また、メッセージの未読/既読の確認や簡易アンケートをとることもできます。

その他にも…「新着表示機能」「アドレス帳機能」などを有しています。